

社会インフラや顧客資産の常時監視の実現と、安心安全の確保に貢献

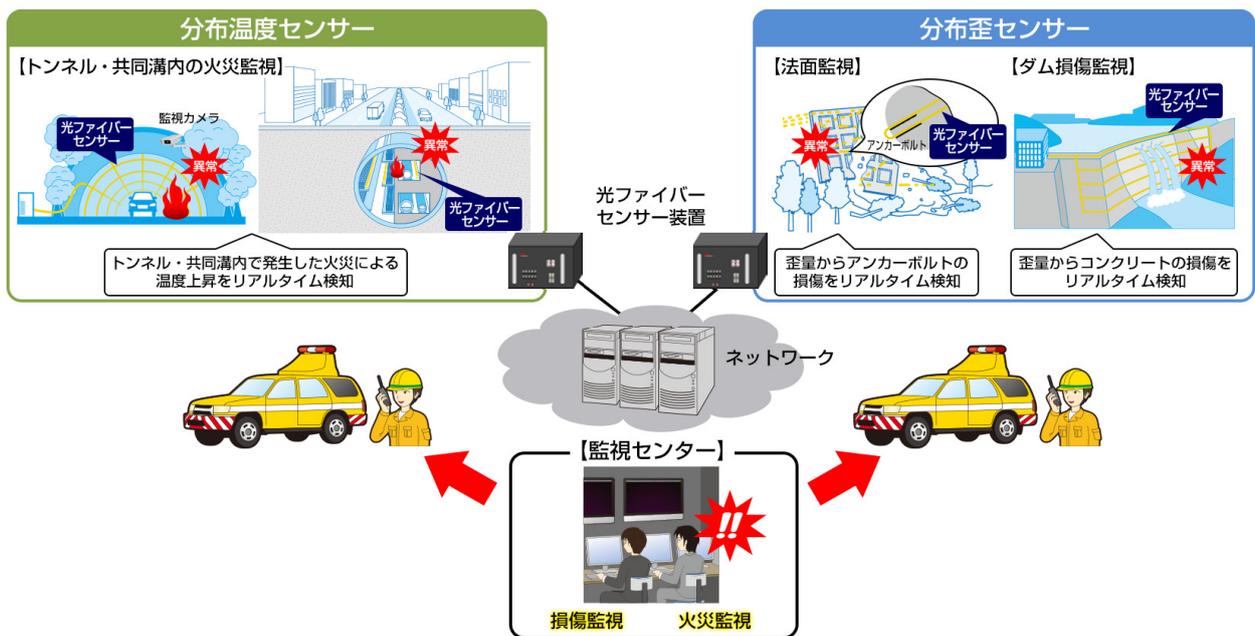
リアルタイム分布温度・歪計測システム(光ファイバーセンシング)

■ 想定される適用例

- ・ 共同溝・トンネル内での温度異常検知による早期火災発見
- ・ ダムや橋梁等のコンクリート内部温度・歪監視によるヘルスマonitoring
- ・ 製造機器やパイプライン等の分布温度監視による品質保証や省エネ貢献

■ 特長

- ・ 光ファイバー1本を敷設するだけで、数百m～10kmの広域な分布温度・歪を測定できます。
- ・ 電気ノイズ、電磁波の影響を強く受ける場所、爆発などが懸念される場所でも利用できます。
- ・ 他社の同様のセンサーに比べて、最大100倍～1000倍の速さで分布温度・歪を測定でき、リアルタイム性に優れています。



■ 導入効果・メリット

- ・ 多数の電気式センサーを設置するよりも、導入コストを低減することが可能
- ・ 他社製品よりもリアルタイム性に優れ、早期の異常検出やきめ細かな制御に最適

商品・サービスについてのお問い合わせ

沖電気工業株式会社

<http://www.oki.com/jp>

情報通信事業本部 社会インフラソリューション事業部

TEL : 03-3454-2111 (大代表)

© Copyright 2017 Oki Electric Industry Co., Ltd.